

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日						2025年12月22日	
花うさぎ p きっず		利用児童数						28人	回収数 26人
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24			2	・綺麗で、広く、動き回れる場所がたくさんあると思います。 ・思い切り身体を動かして楽しく学べている様子です。 ・活動スペースと勉強するスペースが確保されている。 ・しっかり見たことがないが写真では個人活動スペースがあると思う。	大部屋に加えて個室もあり、目的に応じて使い分けできる。反面、ワンフロアだ が死角となる部分があり利用者の行動特性を考慮した職員配置が重要。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3		6	・そこまでは見れていないため。 ・時々、目が届いていない時があるとの事で、少し増えたらうれしいです。	運営上は適切であるが、曜日によって利用者の人数が違うので、利用者の特性などにより、増員した方がよいと判断すればその方向で検討する。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	3		5			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	1		2			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	2		1	・勉強に集中できないので、できるようにスペースなど配慮してくれている。	子どもの観察、アセスメントや保護者との情報交換により、作成した支援計画に基づいた専門療育を実施する。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	2			・支援内容もわかりやすく目を通してみて子供の状態が目につかび、共感することが出来ました。	こどもの特性に応じた対応が出来るよう、保護者や学校と連携を取りながら、職員の共通理解を図る。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	3			・支援内容もわかりやすく目を通してみて子供の状態が目につかび、共感することが出来ました。	日々の子どもの様子の観察、保護者との情報交換により、変化や成長に応じた支援を心掛け計画に反映していく。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	1		2			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1		1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	3		1			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	5	13			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	2					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	4	6	10			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20	5	1		・もう少し詳しく報告していただけると助かります。（特にトラブル系の事） ・送迎の時にもどんな様子だったか先生から伝えてくれる。	日常の様子や療育状況はタイムリーに報告できている。家族と対面で協議する担当者会議等を積極的に活用する。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	10	2	3		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	4			・最初慣れずに大変だったが、配慮してくれた。	一人一人の特性を理解し、強みを活かして成長につなげていく支援を心掛け、信頼関係を築いていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	5	8	11		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	4	1	3		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	3	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	3		3	・連絡帳も写真付きなので子供がどんな風に過ごしているかを感じられて嬉しい。	引き続き日々の様子を当日中に電子連絡帳を使用してお知らせし、キメ細かく情報・課題・ご要望を共有する。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	2		8		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1	1	8		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	4		2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	4	2	1	・けがをした時に状況が全くわからなかった。先生も見えていなかった。説明もなかった。 ・状況については少し情報が足りず、後から知ることがある。	事故やトラブル発生時は都度報告を実施しているが、報告頻度や報告内容に関して家族の要望を満たしていない点は改めて協議し、改善していく。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24	1		1	・次はいつ？と心待ちにしている姿が、この子にとって安心でき、また楽しい場所なんだと感じています。 ・呉から広へ代わって落ち着いて迎えています。	安全・安心な場の提供を心掛け、子供との信頼関係を築くことで、通所が楽しく成長を実感できるよう支援する。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24	1		1	・通所の回数を増やしたい！という位、楽しみにしています。	特性に合わせた療育プログラムを作成し、やる気を促し、自信や達成感を味わうことで自己肯定感を高めていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	2			・花うさぎさんに通いだしてとても楽しそうにしています。良いことも悪いことも共有してもらえると嬉しいです。私一人では抱えきれない部分もまだありますので色々教えて下さい。	日々の子どもの様子の観察、保護者との情報交換により、変化や成長に応じた支援を心掛け、満足度を高めていく。